



主 題

- ク ラ ブ (主 題) “Stand UP! Y'S MEN'S ”
「立ち上がれ！ワイズメン」 只野 未来 会長
- 国 際 (主 題) “ Talk Less, Do More ”
「言葉より行動を」 アイザック パラシカル (インド)
- ア ジ ア (主 題) “ Start Future Now ”
「未来をはじめよう、今すぐに」 岡野 泰和 (大阪土佐堀)
- 西日本区 (主 題) “ To Walk Together, Echoing Each Other ”
「響き合い、ともに歩む」 松本 武彦 (大阪西)
- 中 西 部 (主 題) 「YMCA・ワイズ共に若者、社会に光を」
清水 汎 (大阪)

聖 句

わずかなパン種が練り粉全体を膨らませるのです。

ガラテヤの信徒への手紙 第5章9節

研究課題は、『ワイズ』

小島 英恵

6月に『ワイズ分かってんのかい(若手の会)』が発足した。若手って何歳までなんやろか。そうなあ…。あえて明確には誰も答えない。なぜなら、それは、ワイズの中では若手、古手とは、一概に年齢では区別できない領域であるからだろう。とにかくみんな若いのだ。

入会当初から、「土佐堀ワイズ向日葵三人娘」と前会長がいるんところで、アピールしてくださっているらしいが、実際のところ私は娘という年齢ではないという自覚はもちろんある。未来ちゃん、礼ちゃんの紹介後「もう一人は、少し年齢は離れていますが…」と前置きされることもしばしば。まあ、いいかあ。とにかく楽しもう！

それにしても、ワイズというところは、年齢不詳の方が多。その理由について観察中である。将来論文にして、世間に発表する価値があるのではないかと思うほど、感心しているのだ。不老不死とまでは言わないが、その要因は、よく食べ、よく飲み、よく学び、よく笑い、よくしゃべり、とにかくよく遊ぶ、仲間がめちゃくちゃ多いし、頼まれたらいやとは言わない、私利私欲にとらわれず、上下関係がなく、頻繁に握手をする…等ということであろうか。う～ん。それにしても変で、おもしろい。

これから、ますます観察するのが楽しみである。果たしてこんなパワーが私にもつくのであろうか。私にとっては、すべてが、とにかくおもしろい。若手の会と言われている間に、なんとか日々、ワイズ筋トレをして、先輩方のようなワイズパワーを身につけたいものだ。

8月 例会プログラム

＜ 納涼例会・ハワイアンフラナイト ＞

- 日時：2014年 8月19日(火) 18:30～20:45
 会場：ラウンジ「翔」(Tel:06-6346-6351)
 大阪市北区梅田3-4-5 毎日インテシオ3階
 会費：6,000円
 司会：奥田時夫メン
 担当：B班(小島、奥田、北村、丹吾、小路、坂本)
1. 開会宣言・点鐘 只野未来会長
 2. ワイズソング ー 同
 3. ゲスト紹介 司 会 者
 4. 聖句朗読・メッセージ 奥田時夫メン
 5. 食前感謝
 6. 乾 杯
 7. 晚餐と歓談 ー 同
 8. ハワイアンフラナイト
宝塚クラブ石田由美子さんと関西学院大学マハロの皆さん
 9. ファンドオークション 岡野泰和メン
- *使用済み切手・ファンドオークションの品をお持ちください。**
10. インフォメーション 工藤義正書記
 11. YMCAニュース 小路清一連絡主事
 12. 誕生日・結婚記念日 只野未来会長
 13. ニコニコ 奥田時夫メン
 14. YMCAの歌 ー 同
 15. 閉会宣言・点鐘 只野未来会長

8月の強調テーマ 〈Youth Activities〉

YMCAを理解し、ユースに寄り添い、ワイズの活動を理解していただき、身近に感じてまいりましょう。

藤本義隆 Yサ・ユース事業主任 (阿蘇)

例会報告

生地 義治

7月

役員会報告

工藤 義正

7月は、ワイズメンズクラブでは新年度の始まり。そして、会長交代式と会員総会を行う月です。中西部より、清水汎部長、北村知三会計、西野陽一Yサ・生地義治地域奉仕環境・武井和子EMC・中村隆幸国際交流各主査、山中一正身体障害者自立協会理事長の出席が有りました。今村メンも、メネットと共に元気でお出でされました。

今年度のクラブ会長は、歴史に残る最年少で、しかも若い女性です。女性会長は、長尾ひろみさん以来二人目です。清水中西部長の司式で、岩田直前会長より只野新会長への会長交代式は無事終了しました。続いて会員総会が行われ、前年度事業報告及び会計決算が承認され、新年度事業計画及び会計予算が承認された。

清水中西部長より、「YMCA・ワイズ共に若者、社会に光を！」との部長主題が語られた。

また、1997年から2014年の会員数推移において、中西部(49%)は西日本区(82%)の内でも最下位ですから会員増強の一段の努力をすべきと訴えられました。部会計及び各主査より年間方針の発表がありました。山中氏より、YMC Aとの繋がりは学生時代に少年部のリーダーをやったことでずとお聞きし、私も小中学生のときに少年部に所属した60年以上前を思い出しました。

恒例の岡野メンによるファンドオークションが行われ、今村メンからのお菓子や福島メンのパリ土産のワイン等多くの献品が有り賑やかでしたが、酒類に目の無かった小森メンが居ないのはちょっと寂しく感じました。



故小森三省さんを偲ぶ会～小森さん、又会いましょう～

7月12日(土) 貴方の偲ぶ会、ワイズメン・メネット・会社関係の皆様・三男の省三さん、フリーダム創生の理事長ご夫婦他、沢山の人が参列してすばらしい会が開かれましたよ。音楽では佐野さんのピアノとすばらしい歌声、長野さんのバイオリンの音色届きましたか?あなたの笑っている写真を見ていると、昔の事が走馬灯の様に思い浮びました。さようならの言葉もいってもらえずとも淋しく残念ですが、きっとさようならは言いたくなかったのでしょうかネ。飲み友人をなくした主人も、あれからお酒の量が減りましたよ。大好きな藤あや子のメロディーに貴方と共に口づさんだ日々を思い出しました。短い言葉では語りきれない程長いお付合でしたネ。公私共に支えて下さってありがとうございました。私の人生が終る時まで忘れることなく胸にしまっておきます。又の出会いが叶うまで……。

楽しい思い出いっぱいありがとう。合掌 (北村 京子記)



日時: 2014年7月22日(火) 18:30~19:30

場所: 奥田事務所

出席者: 只野会長・岩田・岩原・小島・奥田・工藤・小路・丹吾・永井・福島・牧口・水口・北村メネット

報告事項

1. 7月例会

[7月15日(火) 18:30~20:30 大阪YMCA会館902号室]

担当: A班(福島、岩原、生地、永井、小坂井、今村)

内容: キックオフ例会、中西部キャビネット公式訪問、会長交代式、年次総会、新活動方針各事業報告等

出席者: メンバー18名、メネット3名、ゲスト1名、ビジター6名、メーキャップ0名、出席率17/18=94.4%

ココ: 23030円/148,667円・トスアト: 11200円/133,490円

2. 小森三省さんを偲ぶ会 参加者: 68名、会計報告

協議事項

1. 7月例会の評価

2. 8月例会(ハワイアン フラナイト)

[8月19日(火) 18:30~21:00 レストラン&ラウンジ「翔」]

ゲスト出演者: 宝塚クラブ 石田由美子ワイズ他

司会: 奥田 内容: ハワイアン フラナイト 会費: 6000円

担当: B班(小島、奥田、北村、丹吾、小路、坂本)

3. 9月例会

[9月16日(火) 18:30~20:20 大阪YMCA会館902号室]

内容: 黒田官兵衛予定 ゲスト講師: 狩野直敏氏

4. EMC・会員増強について

5. 第20回チャリティーラン参加協力について

[10月13日(祝)] OYISと土佐堀英語幼稚園の参加支援

6. ワイズ勉強会実施について(年に2、3回開催予定)

7. 各事業委員会運営の確認について

8. クラブの慶弔規定等の整備

9. プリテン内容の検討

10. 大住農園の今後予定について

紀の川クラブ30周年記念例会

平成26年7月6日開催、紀の川クラブ30周年記念例会に、アジア会長岡野ワイズ、土佐堀クラブの花、小島・丹吾ワイズの4人で参加してきました。2年後の2016年4月2日に65周年記念例会を予定する我が土佐堀クラブとしては、偵察と宣伝の目的もあります。

ホテルグランヴィア和歌山で整然かつ豪華に開かれた記念例会は、とても立派で私としても、とても参考になりました。紀の川クラブの皆様、突然の参加の申し出にもかかわらずの温かい歓迎、このプリテンで感謝をのべさせていただきます。ありがとうございました。

記念例会の醍醐味としては、普段あまり交流することができない他クラブとの交流も忘れてはなりません。特に、私が名古屋出身ということもあって、名古屋クラブの皆様からは、会場で、また、帰りの電車の中で、大変に貴重で面白い話も聞けました。我が土佐堀クラブの只野会長に負けず劣らず若い会長の太い引き立てる名古屋クラブの皆様をみて、とても参考になると共に、今後のワイズメンズクラブの行き先にとっても明るい未来がみえました。今後も色々他クラブ訪問に行きたいとおもいます。(岩原 義則記)



International

IBC 韓国

韓国済州地区の IBC 三多クラブと日本 YMC A 教育交流センターから小森メンを偲んで追悼文が寄せられました。日本語訳の全文を掲載します。(日本語訳・岩田晋)

追悼の辞

李キソク 国際ワイズメン 韓国済州地区 三多クラブ
去る 3 月 8 日、突然、私たちを残して住ってしまった大阪土佐堀クラブの小森三省ワイズをこの時間にもう一度、思い出してみようと思います。5 年前の 2009 年 11 月 26 日、IBC 大阪土佐堀クラブの親善訪問で済州へ来られた時のことを遡ってみましょう。

「明日のことは自分もわからず」という賛美歌の歌詞もありますが、あの時、あんなに元気だった小森三省ワイズが、お亡くなりになったということが、とても信じられません。今も、あの時、撮った写真の中の小森ワイズが、この場に来ていらっしゃるような気がするのにはなぜなのでしょう。わたしたちは、よく覚えています。小森ワイズは特別に IBC に格別の関心を持っておられたことを。済州へ来られても土佐堀クラブと三多クラブが本当にワイズの中でひとつになれることを切に願っていると披露されました。

小森ワイズ!

この世にいらっしゃる時、走って行かなければならない道は、すでに全て走り終えられました。今は、ゆっくりと休んで下さい。この場に残っている私たちは国際ワイズメンズクラブの精神に沿って、土佐堀と三多は兄弟クラブとして共に進んでいきます。あらゆることを協力し合い、善をなすようにしてまいります。イギリスの詩人・トーマスグレイは、彼の詩・“Elegy written in a country churchyard”の中で、この世の人たちは、墓へ入って初めて世の家門の誇り、世の中の権力の誇示、絶世の美人、天下の富豪が無駄なもので、何の役にも立たないことを知るようになるというけれど、私たちの小森三省ワイズは生前に既にワイズメン運動を通して、「愛」と「平和」の崇高なる精神の模範を見せて下さいました。聖書の伝道書に「世の何事にも時がある」と言うではありませんか。生まれる時があれば死ぬ時があると言うではありませんか。私たちは小森三省ワイズともう少し一緒に行動したかったけれど、崇高なるワイズ精神を余すところなく実践して下さった小森ワイズは今や私たちと別れなければならない時が来たようです。「会者定離」があるならば、私たちは、また「去者必返」を信じたく思います。今が別れなければならない時であると言うなら、私たちはもう一度会う時が来ることを信じたく思います。私たちが互いにワイズメンで別れたように、また会う時にもワイズメンで会うことでしょう。

それでは、小森三省ワイズ、ゆっくりとお休み下さい。安らかに休まれんことを。

国際ワイズメン 韓国済州地区 三多クラブ 会員一同

追悼文

人は誰でも、いつかは死ぬということを知っているけれど、誰でも、自分だけは、自分の家族にだけは、自分と親しい人にだけは、まだまだ先のことだと考えて、生きています。

それなのに、小森さんが、早く亡くなられたという知らせは、私たちには余りにも大きな衝撃でした。いつも、にこやかな笑顔で接して下さった小森さんのことを、私たちはいつまでも忘れません。小森さん!天国からも、お子様やお孫さんたちが幸せに暮らせるように、そして、ワイズメンズクラブがますます栄えますように、天国からよく見守っていて下さいね。どうか、天国で安らかな日々を。

日本 YMCA 教育交流センター

(注) 私たちは韓国へ行くと、ソウル YMCA 会館の日本 YMCA 教育交流センターへ立ち寄るのが日課となっていました。

シリーズ「私と海外」⑬ (会員リレーエッセイ)

「ヨーロッパは油絵の世界」

永井 温子

海外に出たのは結婚後、ずーっと後のこと。でも海外といわれるものを見たのは小学生の頃、洋画(映画)が沢山入ってきて知らない世界の事がいろいろわかった頃です。アメリカのホームドラマがはやり、日本と違う電化生活、広い家などなど皆があこがれたものです。青春時代は有名な映画が次から次へと輸入され友人とせせと通った楽しい時でした。そんな所からしか海外を覗けなかった時代です。

初めて海外に出たのは友人同士3人で12日間(飛行機の都合で1日延びました)のヨーロッパ5カ国周遊でした。3人とも小学生から大学1年生までの3人の子持ちだったのですが、理解ある夫に恵まれ楽しく出発です。初めての長時間の飛行機でアンカレッジ廻り(間もなくこの便はなくなりまして)、おまけに給油のためモスクワに寄り(まだソ連だった頃で機外に出ると銃を持った兵士が何人かいました。)やっと24時間ほどかけてヒースローに到着でした。失敗は機内で足を楽



ポンペイの車道と歩道

にしようとして靴を脱いだことで降りるときに足がむくんでしまつて大変だった事。イギリス、スペイン、イタリア、スイス、フランスと夢のような12日間でした。その時感じたのはヨーロッパは油絵の世界ということです。石づくりの壮大な建物、道路も殆ど石だたみ。日本の絵の具の世界と全く違った感覚を肌で感じたのです。これでは文化も習慣も違ってきて当たり前、「百聞は一見に如かず」という言葉がぴったりとはまりました。

カナダバンフ駅までサイクリング



その後、10余回海外に行きました。自然豊かなオーストラリア、ニュージーランド、カナダ、ハワイ、グアム、香港、お隣の韓国 etc. 香港では多くの高層ビルが建築中で何と足場に竹を使用しているのです。中国と竹ってお国柄とは云え、高層ビルに竹の足場???ほんとうに驚きでした。

でも、今、思うのは観光旅行ではなく現地の人達と交流するような滞在型の旅だったらどんなにか有意義だったであろうという事です。ワイズの若いメンたち、IBCを利用してどんどん海外へ出て行って下さい。



ベルサイユ庭園で

西日本区大会に初めて参加して

6月14日15日の両日に、第17回西日本区大会が山口県岩国市のシンフォニアいわくにで、「WAKUWAKU—わくわく—いわくに…未来への架け橋…」をテーマに開催され、大阪土佐堀クラブからは、岩田会長を先頭に9名が参加しました。

私は、初参加ということで、何事も珍しく感じられ、すべての行事に対して「こんなことをするんだ。」と興味深く面白かったです。岩田会長から、「福島さんが新メンバーの紹介時に代表して挨拶をする4人のうちの1人になったので、30秒以内の挨拶を考えておいてください。」との、メールがあったので、挨拶・30秒……と考えておりました。



開会は、かわいらしい小学生の姉妹によるバッハの協奏曲で幕開けし、格調の高さに驚きました。式次第が進み、アピールタイムが始まり、来年のアジア大会のアピールを岡野アジア会長がされたりした後、新メンバーのアピールタイムが始まりました。私が最初の指名を受け、「自己紹介・入会動機と大阪土佐堀クラブは若手が活躍していて面白いこと、特に来期は只野さんが会長になること、そして2016年4月2日に65周年の集會を持つこと」のポイントを押さえたアピールができました。舞台の下から奥田メンが、「よう言った。」と掛け声をかけていただき、ホット肩の荷を下しました。



夜は、岩国観光ホテルでの懇親会が開かれ、ホストクラブの心温かいおもてなしに満足いたしました。特に、岩国5つの酒蔵の日本酒の飲み比べは大変おいしかったです。

二日目は、聖日礼拝の後、奈良傳賞はじめ各賞の表彰があり、大阪土佐堀クラブは理事表彰の“ブリテン優秀賞”やメネット事業の“優秀賞”などの入賞がありました。最後の大会実行委員長挨拶時に、会場全体でスタンディングオベーションが起こったのは、大会の成功とホストクラブの暖かいおもてなしへの感謝の気持ちが表れたのだと感激いたしました。

今回大会に参加してワイズメンズクラブの楽しさ・面白さの一端に触れたように思います。それ以上に大阪土佐堀クラブの良さ—City-boys-club—を再認識した大会でした。

(福島 眞一記)

YMCA ニュース

■第256回大阪YMCA早天祈祷会

日時： 8月22日(金) 7:30～ 8:30

※8月のみ第4金曜日に行います。

場所：大阪YMCA会館 10Fチャペル

証し：野口 賢太郎 さん

(大阪YMCAスタッフ とさぼりウエルネス担当)

■ユースリーダー安全支援金ご協力をお願い

大阪YMCAの活動を支え発展させていく担い手であるユースボランティアリーダーの安全と研鑽のために用いられる募金をお願いしています。ご協力お願いいたします。

募金方法：一口 1,000円

募金期間：7月1日(火)～8月31日(日)

受付窓口：大阪YMCA本部事務局 (06-6441-0894)

担当：田宮

▽ 8月の予定

19日(火)クラブ納涼例会(18:30～)	ラウンジ「翔」
26日(火)第二例会・役員会(18:30～)	奥田事務所
26日(火)ブリテン委員会(19:30～)	奥田事務所
31日(日)第18回中部部会(14時～17時)	四日市都ホテル

▽ 9月以降の予定

2日(火)65周年記念事業委員会(18:30～)	土佐堀 YMCA6F
14日(日)京都部会(17:00～)	ANAクラウン ラザ 館
16日(火)クラブ例会(18:30～)	土佐堀 YMCA902 号室
20日(土)第18回中西部部会	大阪キャッスルホテル「錦城閣」
23日(火)第二例会・役員会(18:30～)	奥田事務所
23日(火)ブリテン委員会(19:30～)	奥田事務所

▽ 8月のお誕生日

3日 丹吾 礼	
31日 小畠 英恵	31日 奥田 時夫

▽ 8月の結婚記念日

なし

大阪土佐堀クラブ65周年記念例会 2016.4.2 まで
あと620日

<今月の題字写真> アジサイ アジサイはガクアジサイが原種であり原産地は日本です。ガクアジサイを品種改良された一般に見かけるアジサイはすべて装飾花からなっています。

(撮影：奥田時夫)

7月例会出席者数		7月例会出席率		B F		ニコニコ		TOS ファンド	
メンバー	18名	会員例会出席者	17名	切手	138pt	7月分	23,030円	7月分	11,200円
メネット	3名	メーキャップ	0名	現金	39,600pt			今期累計	133,490円
コメント	0名	合計	18名						
ビジター	6名	現会員数	21名						
ゲスト	1名	出席率対象数	18名						
出席者合計	28名	出席率	94.4%	今期合計	39,738pt	今期合計	148,667円	残高合計	1,263,044円